

第216回企画展示

中田邦造と図書館展



期日：平成26年10月1日（水）～10月15日（水）

会場：石川県立図書館 3階閲覧室

展示によせて

中田邦造氏は滋賀県の生まれで、京都帝国大学で石川県出身の哲学者西田幾多郎に学び、昭和6年から15年にかけて、石川県立図書館長（第4代）としてさまざまな活動を展開しました。まだ本を読む機会の少なかった農村部の青少年に、読書の習慣を身につけてもらおうと読書学級や青少年文庫を作り、郷土の先人が残した歴史資料を収集・出版する他、石川県児童研究会（現石川県児童文化協会）を設立し、児童文化の育成に尽力しました。

その後、東京帝国大学附属図書館司書官を経て、昭和19年、東京都立日比谷図書館長となりました。戦争が激化する中、図書館の蔵書とともに、個人が所蔵していた稀覯本を東京都として購入し、東京郊外に疎開させました。この蔵書疎開を取り上げたドキュメンタリー映画「疎開した40万冊の図書」は、平成25年に完全版が製作され、全国の図書館等で上映されて話題となりましたが、このたび金沢でも上映されることになりました。

昭和24年、館長を辞した中田氏は、「読書学」の研究に打ち込む他、図書館教育にも力を入れ、日本の図書館界に大きな功績を残しました。

今回の展示では、中田氏の著作、原稿、関連図書などをご紹介します。県内の図書館教育および日本の図書館界の発展に貢献した氏の思いを、一端なりとも汲み取っていただければ幸いです。

平成26年10月

石川県立図書館

1. 著作

(出版年順)

	タイトル	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	新興農家の結婚問題	中田 邦造 // 著	石川県図書館協会	1936	K38/1 まめがら文庫
2	公民館シリーズ 1	文部省社会教育局 // 編	印刷局	1947	379.1/2/1
3	公共図書館の使命 (復刻図書館学古典資料集)	中田/邦造 // 述	日本図書館協会	1978	010.8/8/7
4	中田邦造 (個人別図書館論選集)	梶井 重雄 // 編	日本図書館協会	1980.8	K010/3
5	巻頭言 (石川県立図書館月報 昭和3-5年 通巻46号~81号)		石川県立図書館	1928- 1930	雑誌 合冊製本
6	巻頭言 (石川県立図書館月報 昭和6-8年 通巻82号~117号)		石川県立図書館	1931- 1933	雑誌 合冊製本
7	巻頭言 (石川県立図書館月報 昭和9-10年 通巻118号~132)		石川県立図書館	1934- 1935	雑誌 合冊製本
8	巻頭言 (石川県中央図書館月報 昭和10-12年 通巻133号~156)		石川県中央図書館	1935- 1937	雑誌 合冊製本
9	巻頭言 (石川県中央図書館月報 昭和12-14年 通巻157号~180)		石川県中央図書館	1937- 1939	雑誌 合冊製本
10	巻頭言 (石川県中央図書館月報 昭和14-18年 通巻181号~226)		石川県中央図書館	1937- 1943	雑誌 合冊製本
11	巻頭言 (石川県図書館協会報 昭和4-16年 1-4, 8-146号)		石川県立図書館	1929- 1941	雑誌 合冊製本

2. その他の仕事

	タイトル	著者名	出版者	出版年	請求記号
12	児童学年別標準図書 昭和11年版		石川県図書館協会	1936	K028/9/36
13	秋村翁追懐録	中田 邦造 // 編	秋村翁追懐録編纂会	1937	289.1/59
14	加能漂流譚	中田 邦造 // 編	石川県図書館協会	1938.3	K080/3/48
15	中央図書館長協会誌 第1号	中田 邦造 // 編	中央図書館長協会	1938	010.5/16/ 1
16	中央図書館長協会誌 第2号	中田 邦造 // 編	中央図書館長協会	1939	010.5/16/ 2
17	わたくしの読書会経営	東田 平治 // 著	有明堂	1943	015.6/2 序文

3. 原稿 (中田邦造関連資料から ※)

	表 題	筆者	年代	西暦	番号
18	巻頭の言 大正15年 (1926年) 30歳社会事業主事 社会問題と社会事業	中田邦造	大正15年	1926	10-255
19	図書館員の拠って立つところ	中田邦造	昭和9年1月	1934	5-22
20	読書普及運動ノ件	中田邦造	昭和15年9月19日	1940	12-109
21	図書文献総動員計画	中田邦造	昭和19年2月3日	1944	4-17
22	日比谷図書館館舎増築落成式における館長としての謝辞	中田邦造	昭和24年6月13日	1949	8-109
23	読書指導現象の本質探求昭	中田邦造	昭和30年8月25日	1955	1-18

4. 関連図書

	タイトル	著者名	出版者	出版年	請求記号
24	石川県児童文化50年史	石川県児童文化50年史編集委員会 // 編	石川県児童文化協会	1961	K379.3/6
25	戦争と図書館	清水/正三 // 編	白石書店	1977	010.2/45
26	中田邦造の読書指導について	梶井 重雄 // 著	弥吉光長先生喜寿記念会	1977.9	K019/16
27	図書館界の先覚者中田邦造先生の著作年表	梶井 重雄 // 著	北陸学院短期大学	1978	K010.3/2
28	中田邦造における図書館社会教育の理論と実践	梶井 重雄 // 著	全日本社会教育連合会	1980	K010/2
29	中田邦造の読書学	梶井 重雄 // 著	北陸学院短期大学	1981	K019/29
30	激動・昭和の石川人物誌 教育編	激動・昭和の石川人物誌編集委員会 // 編	石川県教育文化会議	1981.7	K280/95/1
31	石川県立図書館七十年のあゆみ	石川県立図書館 // 編	石川県立図書館	1983.3	K016/17
32	中田邦造著作年表	田川 浩之 // 著	田川浩之	1995.9	K010.3/1001
33	かなざわ偉人物語 3	金沢こども読書研究会 // 編集	金沢市立泉野図書館	2000.9	K280/144/3
34	図書館社会教育の実践	福永/義臣 // 著	中国書店	2006.3	K019/1037
35	図書館文化史研究 第24号 (2007)	日本図書館文化史研究会 // 編集	日外アソシエーツ	2007.9	010.2/10001/24
36	満州開拓地読書運動	梶谷/純一 [著]	[日外アソシエーツ]	[2007]	019/10158
37	ベーシック司書講座・図書館の基礎と展望 4	二村/健 // シリーズ監修	学文社	2013.10	010.8/10020/4
38	読む知る話すほんとうにあったお話 5年生	笠原/良郎 // 監修	講談社	2013.2	916/㉔/5
39	疎開した四〇万冊の図書	金高/謙二 // 著	幻戯書房	2013.8	016.2/10232
40	十五年戦争下の読書運動と「自己の成長」	佐本/浩一郎 // [著]	熊本大学文学研究科地域科学専攻社会学分野	[20--]	K019/1033
41	中田邦造の生涯と業績	沢田 純子 // 著	沢田純子	[出版年不明]	K010/1001

※ 中田邦造関連資料のリストは当館ホームページでご覧いただけます。

石川県立図書館ホームページ>資料のご紹介>古文書>中田邦造関連資料1,2

年 譜

明治30年	(1897)	6月1日、滋賀県甲賀郡柏木村（今の甲賀郡水口町）に、父中田巳之助・母はるの長男として生まれる。	
明治45年	(1912)	4月、滋賀県立膳所中学校入学	14歳
大正6年	(1917)	7月、名古屋・第八高等学校入学。	20歳
大正9年	(1920)	京都帝国大学文学部哲学科入学。西田幾多郎に学ぶ。	23歳
大正12年	(1923)	4月、京都帝国大学大学院入学。同年、12月中退。	26歳
大正14年	(1925)	4月、石川県主事となる。	27歳
大正15年	(1926)	4月、石川県社会事業主事となる。	28歳
昭和2年	(1927)	4月、石川県立図書館館長事務取扱となり、12月、石川県児童研究会を設立。	30歳
昭和4年	(1929)	2月、石川県図書館協会を設立、会長となる。	31歳
昭和5年	(1930)	10月、「農村民の読書指導」を手がける	33歳
昭和6年	(1931)	2月、「石川郡北部読書学級」設立。以後、河北郡・羽咋郡・鳳至郡・江沼郡に読書学級を設立。	33歳
昭和9年	(1934)	7月、木谷吉次郎の協力を得て「青少年文庫」設立。	37歳
昭和15年	(1940)	東京帝国大学図書館司書官となる。	42歳
昭和19年	(1944)	7月、東京都立日比谷図書館館長となる。戦争激化し、同図書館の重要図書を東京都西多摩郡多西村および埼玉県志木町に疎開。	47歳
昭和24年	(1949)	9月、日比谷図書館館長を退職。	52歳
昭和31年	(1956)	11月15日、死去。	59歳
平成9年	(1997)	6月1日、生誕百年を記念し石川県立図書館にて胸像除幕式を行う。	

『かなざわ偉人物語 3』（金沢こども読書研究会編集
金沢市立泉野図書館 2000）より（一部省略）

第216回 企画展示

「中田邦造と図書館展」

平成26年9月30日 発行

編集 石川県立図書館展示委員会

発行 石川県立図書館

表紙写真は中田邦造生誕百年を記念して製作された胸像